

2025 年 11 月 13 日

下郷農業協同組合

下郷農業協同組合（以下、「当農協」という）は、下記の理念を掲げております。

### 〔経営理念〕

消費者と提携し地域農業を守る

《 3 つの構成要素 》

1. 少量多品目、有機農業の振興
2. 消費者の願いに応える安全な食料の生産と供給
3. 組員が主人公の農協運営

この理念のもと、組員・利用者の皆さまの生活設計とニーズに応じた商品・サービスや「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、事業活動に取り組んでおります。

本方針に基づく取組みの状況について、今回公表するとともに、より組員・利用者本位の業務運営に資するよう、社会情勢や環境変化等を踏まえ、必要に応じて本方針を見直してまいります。

注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、J A 共済連）が、共同で事業運営しております。J A 共済連の「組員・利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、J A 共済連のホームページをご参照ください。

## 1 組員・利用者への最良・最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

### （1）共済仕組み・サービス

当農協は、組員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクや変化に対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。

なお、当農協は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

### （1）多様なニーズにお応えするひと・いえ・くるまの総合保障

 ひと・いえ・くるまの総合保障	● 一生にわたって備えられる万全保障	「終身共済」	就労不能の備え	● 働けなくなるリスクに備えられる安心の保障	生活障害共済 「働くわたしのささエール」
	● 貯蓄しながら備えられる万全保障	「養老生命共済」	介護・認知症の備え	● 一生にわたって備えられる介護保障	「介護共済」
	● お手軽な共済掛金でライフステージに応じた必要十分な万全保障をしっかりと準備	定期生命共済（通減期間設定型） 「みちびき」		● 一生にわたって備えられる認知症の保障	「認知症共済」
医療・がんの備え	● 日帰り入院からまとまった一時金が受け取れる充実の医療保障	医療共済 「メディフル」	老後の備え	● 自分で準備する将来の年金保障	予定利率変動型年金共済 「ライフロード」
	● 「生きる」を応援する充実のがん保障	「がん共済」			
三大疾病などの備え	● 身近な生活習慣病のリスクに備える保障	特定重度疾病共済 「身近なリスクにそなエール」	学資の備え	● お子さま・お孫さまの教育資金の備えと万全保障	こども共済 「学資応援隊」



●火災はもちろん  
地震にも備え  
られる建物・  
家財の保障

建物更生共済  
「むてきプラス」  
「My家財プラス」



●お車の事故によ  
る賠償やご自身  
とご家族のケガ、クルママスター」  
修理に備える

自動車共済



●農業において  
発生する  
さまざまな  
賠償リスクを  
幅広く保障

農業者賠償責任共済  
「ファーマスト」

## 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供

### (1) 共済の事業活動

- ① 組合員・利用者の皆さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・生活設計等に応じた、最良・最適な保障・サービスをご提案しております。
- ② 保障の加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。
- ③ 特にご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、ご家族も含めて十分ご納得・ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、丁寧に分かりやすい説明・対応を行っております。
- ④ なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。



重要事項説明書(契約概要)



重要事項説明書(注意喚起情報)



共済契約のお手続きに関するご案内

## 3 組合員・利用者本位の各種手続きやアフターフォローの実施

当農協は、各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに親身になり、分かりやすいご説明を実施するとともに、組合員・利用者に寄り添い安心いただけるアフターフォローを実施しております。

## 4 組合員・利用者の「声」を活かした業務改善

当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた「声（お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など）」

を誠実に受け止め、業務改善に取り組んでいます。

## **5 利益相反の適切な管理**

当農協は、組合員・利用者の皆さまの保障提案にかかる情報提供にあたり、共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理しております。

## **6 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築**

当農協は、組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける共済仕組み・サービスを提供できるよう、職員の継続的・定期的な研修を実施するとともに、組合員・利用者の皆さまの多様な保障ニーズに応え、的確な保障・サービスを提供し、堅確な事務を行うため、資格取得の支援等に取り組んでいます。

また、組合員・利用者本位の業務運営を徹底し、継続的に職員育成を行うよう努めています。

### **【実施研修】**

共済に関する研修・・・共済推進コンプライアンス研修、新任担当者研修、保障別推進力向上研修等

スマイルサポーター向けの研修・・・J-SMILE 研修 等